



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月29日
上場取引所 東

上場会社名 岡部株式会社
 コード番号 5959 URL <https://www.okabe.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 河瀬 博英
 取締役 常務執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門管掌 (氏名) 細道 靖 TEL 03-3624-5119
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 2021年9月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年12月期第2四半期 | 30,870 | △0.9 | 2,041 | 5.5 | 2,150 | 5.5 | 1,101 | 17.6 |
| 2020年12月期第2四半期 | 31,145 | △2.1 | 1,935 | △22.8 | 2,038 | △25.4 | 936 | △44.5 |

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,594百万円 (169.6%) 2020年12月期第2四半期 591百万円 (△44.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年12月期第2四半期 | 22.67 | — |
| 2020年12月期第2四半期 | 19.01 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|----------------|--------|---|--------|---|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年12月期第2四半期 | 89,845 | | 59,501 | | | 66.2 |
| 2020年12月期 | 89,650 | | 58,363 | | | 65.1 |

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 59,486百万円 2020年12月期 58,363百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期 | — | 7.00 | — | 10.00 | 17.00 |
| 2021年12月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 2021年12月期（予想） | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 65,000 | 3.0 | 4,900 | 9.0 | 5,000 | 6.3 | 3,050 | 13.6 | 62.84 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年12月期 2 Q | 53,790,632株 | 2020年12月期 | 53,790,632株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年12月期 2 Q | 5,164,357株 | 2020年12月期 | 5,255,622株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年12月期 2 Q | 48,574,231株 | 2020年12月期 2 Q | 49,257,588株 |

(注) 期末自己株式数には、「株式付与 E S O P 信託口」が保有する当社株式（2021年12月期 2 Q 190,007株、2020年12月期 196,292株）が含まれております。また、「株式付与 E S O P 信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております（2021年12月期 2 Q 193,492株、2020年12月期 2 Q 153,243株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

この四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していないため、財務諸表の数値変動する可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の抑制が継続されるなか、設備投資などに持ち直しの動きがみられたものの、依然として厳しい状況で推移しました。

当社グループの主な需要先であります建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移したものの、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の大型案件を除く民間建設投資においては見直しや延期が続くなど、厳しい環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、従業員とその家族の健康・安全の確保を経営方針とし、感染症あるいは災害時の危機的な状況において柔軟に対応できる「ニューノーマル（新常态）の業務体制」を構築してまいりました。また、お客様への供給責任を全うすべく、サプライチェーンの維持に尽力し、製品供給を継続いたしました。

セグメント別の業績はつぎのとおりであります。

① 建設関連製品事業

土木製品は、前年同期に比べ災害復旧工事案件が大幅に減少したことなどから、土砂災害の防止に使用される製品の販売等が伸び悩みました。

構造機材製品は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて鉄骨造物件の着工件数が減少したことなどにより、ベースパック等の販売が低調に推移しました。

建材製商品は、米国において、新型コロナウイルス感染症による需要減少からの反動や、住宅市場の好調等を背景に、建設資材の販売が堅調に推移しました。

これらの結果、売上高は249億8千6百万円（前年同期比3.9%減）となり、営業利益は17億1千7百万円（前年同期比24.6%減）となりました。

② 自動車関連製品事業

米国において、新型コロナウイルス感染症による需要減少から新車販売台数が復調したことを受け、バッテリー端子製品の販売は前年同期を上回って推移しました。結果として、売上高は44億7千万円（前年同期比14.8%増）となり、営業利益は2億1千9百万円（前年同期は2億3千7百万円の営業損失）となりました。

③ その他の事業

海洋事業における浮魚礁製品の大型案件の納入などにより、売上高は14億1千3百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は1億3百万円（前年同期は1億3百万円の営業損失）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は308億7千万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は20億4千1百万円（前年同期比5.5%増）、経常利益は21億5千万円（前年同期比5.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億1百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

(参考)連結事業別・製品別売上高

(単位：百万円未満切捨表示)

| | | 前第2四半期連結累計期間 自 2020年1月1日 至 2020年6月30日 | | 当第2四半期連結累計期間 自 2021年1月1日 至 2021年6月30日 | | 増減率 |
|--------------|-----------|---|--------|---|------|-------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | |
| | | | % | | % | % |
| 建設関連 製品事業 | 仮設・型枠製品 | 3,274 | 10.5 | 3,162 | 10.2 | △3.4 |
| | 土木製品 | 3,606 | 11.6 | 3,496 | 11.3 | △3.1 |
| | 構造機材製品 | 10,067 | 32.3 | 9,013 | 29.2 | △10.5 |
| | 建材商品 | 5,884 | 18.9 | 5,727 | 18.6 | △2.7 |
| | 国内計 | 22,832 | 73.3 | 21,399 | 69.3 | △6.3 |
| | 建材製商品(注)2 | 3,157 | 10.1 | 3,586 | 11.6 | 13.6 |
| | 海外計 | 3,157 | 10.1 | 3,586 | 11.6 | 13.6 |
| | 当事業計 | 25,990 | 83.4 | 24,986 | 80.9 | △3.9 |
| 自動車関連製品事業 | 3,892 | 12.5 | 4,470 | 14.5 | 14.8 | |
| その他の事業(注)3 | 1,263 | 4.1 | 1,413 | 4.6 | 11.9 | |
| 合計 | 31,145 | 100.0 | 30,870 | 100.0 | △0.9 | |

(注) 1 各事業の主な内容につきましては、9ページの「セグメント情報」をご覧ください。

2 当連結会計年度より、インドネシアにおいて建材製品の製造販売等の業務を行うPT. フジボルトインドネシアが連結対象となったことにより、「建材商品(海外)」の名称を「建材製商品」に変更しております。

3 その他の事業は、当社のコア事業である建設関連製品事業及び自動車関連製品事業に属さない多角化事業であり、海洋資材製品の製造販売、米国における釣り用錘製品の製造販売及び産業機械製品の製造販売等の各業務を行っております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月に発表いたしました中期経営計画「NEXT100-PHASE2」の中期業績目標について、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なため、一旦未定とさせていただいておりましたが、本日、2024年12月期までを対象期間とする中期経営計画「NEXT100-PHASE2.1」を公表いたしました。詳細については、本日開示の中期経営計画「NEXT100-PHASE2.1」をご参照ください。

また、2021年12月期の通期連結業績予想につきましては、2021年2月12日に発表いたしました業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 21,982 | 25,033 |
| 受取手形及び売掛金 | 20,868 | 19,406 |
| 商品及び製品 | 7,492 | 7,075 |
| 仕掛品 | 1,318 | 1,747 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,877 | 2,107 |
| その他 | 2,211 | 1,172 |
| 貸倒引当金 | △23 | △23 |
| 流動資産合計 | 55,728 | 56,519 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 11,167 | 11,328 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 4,378 | 4,602 |
| 土地 | 4,270 | 4,283 |
| その他(純額) | 1,771 | 1,558 |
| 有形固定資産合計 | 21,588 | 21,774 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,549 | 2,443 |
| その他 | 374 | 363 |
| 無形固定資産合計 | 2,924 | 2,807 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,508 | 7,137 |
| その他 | 1,986 | 1,695 |
| 貸倒引当金 | △94 | △95 |
| 投資その他の資産合計 | 9,400 | 8,737 |
| 固定資産合計 | 33,913 | 33,318 |
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 8 | 6 |
| 繰延資産合計 | 8 | 6 |
| 資産合計 | 89,650 | 89,845 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,341 | 5,008 |
| 電子記録債務 | 8,280 | 7,908 |
| 短期借入金 | 3,126 | 3,625 |
| 未払法人税等 | 931 | 723 |
| その他 | 2,410 | 2,826 |
| 流動負債合計 | 19,090 | 20,092 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,000 | 1,000 |
| 長期借入金 | 7,193 | 5,235 |
| 株式給付引当金 | 102 | 111 |
| 退職給付に係る負債 | 2,012 | 1,996 |
| 資産除去債務 | 41 | 41 |
| その他 | 1,847 | 1,866 |
| 固定負債合計 | 12,196 | 10,251 |
| 負債合計 | 31,287 | 30,344 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,911 | 6,911 |
| 資本剰余金 | 6,083 | 6,035 |
| 利益剰余金 | 47,175 | 47,790 |
| 自己株式 | △3,697 | △3,632 |
| 株主資本合計 | 56,473 | 57,105 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,941 | 1,844 |
| 為替換算調整勘定 | △20 | 563 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △31 | △27 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,889 | 2,381 |
| 非支配株主持分 | — | 14 |
| 純資産合計 | 58,363 | 59,501 |
| 負債純資産合計 | 89,650 | 89,845 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 31,145 | 30,870 |
| 売上原価 | 22,667 | 22,211 |
| 売上総利益 | 8,478 | 8,658 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,542 | 6,616 |
| 営業利益 | 1,935 | 2,041 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 10 |
| 受取配当金 | 71 | 84 |
| スクラップ売却益 | 19 | 41 |
| その他 | 93 | 58 |
| 営業外収益合計 | 193 | 194 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 61 | 50 |
| その他 | 29 | 34 |
| 営業外費用合計 | 90 | 85 |
| 経常利益 | 2,038 | 2,150 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 48 |
| 特別利益合計 | 0 | 48 |
| 特別損失 | | |
| 環境対策費 | 434 | 191 |
| 在外子会社における送金詐欺損失 | — | 155 |
| その他 | 64 | 47 |
| 特別損失合計 | 499 | 394 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,539 | 1,803 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 791 | 708 |
| 法人税等調整額 | △187 | △6 |
| 法人税等合計 | 603 | 701 |
| 四半期純利益 | 936 | 1,102 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | 0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 936 | 1,101 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 936 | 1,102 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △469 | △97 |
| 為替換算調整勘定 | 121 | 585 |
| 退職給付に係る調整額 | 2 | 4 |
| その他の包括利益合計 | △344 | 492 |
| 四半期包括利益 | 591 | 1,594 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 591 | 1,592 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | 2 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載しました新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社及び当社グループ会社従業員の労働意欲の向上や従業員の経営参画意識を促し、かつ従業員の福利厚生制度の拡充を目的とし、自社の株式を従業員に交付する制度である信託型の従業員インセンティブプラン「株式付与E S O P信託」の導入をしております。

(1) 取引の概要

本制度では、株式付与E S O P (Employee Stock Ownership Plan) 信託(以下、「E S O P信託」と称される仕組みを採用します。E S O P信託とは、米国のE S O P制度を参考にした従業員インセンティブプランであり、E S O P信託が取得した株式を、予め定める株式交付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員に対し交付するものであります。

本制度に係る会計処理については「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)を適用しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額は、前連結会計年度176百万円、当第2四半期連結会計期間170百万円であり、期末株式数は、前連結会計年度196,292株、当第2四半期連結会計期間190,007株であります。

(譲渡制限付株式報酬制度)

当社は、2021年3月26日開催の第77回定時株主総会の決議により、当社の取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く)及び取締役を兼務しない執行役員(以下「対象取締役等」という)に対して当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与すると共に、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的とし、対象取締役等を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度を導入しております。

なお、2021年3月26日開催の取締役会において、自己株式の処分を行うことを決議し、2021年4月23日に払込が完了いたしました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) |
|-----------------------|--------------|---------------|------------|--------|-----|------------------------------|
| | 建設関連 製品事業 | 自動車関連 製品事業 | その他の 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 25,990 | 3,892 | 1,263 | 31,145 | — | 31,145 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 25,990 | 3,892 | 1,263 | 31,145 | — | 31,145 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 2,276 | △237 | △103 | 1,935 | — | 1,935 |

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) |
|-----------------------|--------------|---------------|------------|--------|-----|------------------------------|
| | 建設関連 製品事業 | 自動車関連 製品事業 | その他の 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 24,986 | 4,470 | 1,413 | 30,870 | — | 30,870 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 24,986 | 4,470 | 1,413 | 30,870 | — | 30,870 |
| セグメント利益 | 1,717 | 219 | 103 | 2,041 | — | 2,041 |

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。